



県立劇場 香取市さわら靴先コンサート

～歌と室内楽による「クリスマス・愛の調べ」～

と き 平成20年12月20日（土）14：00開演

ところ 佐原町並み交流館

出 演 ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉

（出演者）★ソプラノ歌手：西野 薫

ヴァイオリン：執行恒宏

チェロ：畑野誠司 電子ピアノ：松浦朋子

司会：松本浩

※佐原中学校合唱部

プログラム

愛のあいさつ

愛の悲しみ

セレナーデ

★ アヴェ・マリア

★ 恋とはどんなものかしら（歌劇「フィガロの結婚」より）

最初から今まで（韓国ドラマ「冬のソナタ」より）

★ 愛のワルツ（喜歌劇「メリー・ウィドウ」より）

★ 君と旅立とう（タイム・トゥ・セイ・グッバイ）

エルガー

クライスラー

シューベルト

シューベルト

モーツァルト

ユ・ヘジュン/オ・ソクジュン

レハール

サルトリ&クァラントット

戦場のメリー・クリスマス

★ 星に願いを

★ オー・ホーリー・ナイト（さやかに星はきらめき）

※ クリスマス・キャロル・メドレー

（あら野のはてに～ひいらぎかざろう～もみの木）

※ サンタが町にやってきた

★ アメイジング・グレイス

★ ホワイト・クリスマス

坂本龍一

ハーライン

アダン

コーツ

イギリス民謡

バーリン

主 催：千葉県、香取市、佐原商工会議所

お問い合わせ：佐原商工会議所 0478-54-2244

香取市商工観光課 0478-50-1212

プロフィール

—ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉—

財団法人ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉は、1985年に財団法人として設立され、以来千葉県唯一のプロオーケストラとして、地域に根ざした音楽活動を基本に、さらには日本音楽会に新風を送るようなオーケストラを目指して、一步一步着実な歩みを続けている。

毎年定期演奏会のほか、県民芸術劇場や各地の第九演奏会、オペラ、バレエの公演など、約30回にわたるコンサートに出演し、オーケストラの質の向上に努めるとともに、千葉県の芸術文化の普及に多大な貢献をしている。1996年、第1回NHK地域放送文化賞を受賞している。

ソ프라/歌手 西野 薫 (にしの かおる)

東京藝術大学卒、同大学院修士課程終了後、1989～1991年までイタリアに留学。

卒業時、成績優秀者として読売新人演奏会出演。NHK 新人洋楽オーディション合格、日本モーツァルト音楽コンクール第1位。日本声楽コンクール第2位及び田中路子賞受賞。奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。

在学中より浅草オペラ「こうもり」アデーレ役に抜擢され、翌年には、藝大100周年記念特別公演、「オルフェオ」アモーレ役にも選ばれ、好評を博す。

コンサートでは、モーツァルトの「レクイエム」、ヴィヴァルディの「グロリアミサ」、「戴冠ミサ」、マーラーの「交響曲第4番」等をアンサンブル金沢、東京フィルハーモニー、日本フィルハーモニー、ハンガリー国立フィルハーモニー、N響、チェコフィルハーモニー、新日本フィルハーモニー等とも数多く共演する。



ヴァイオリン 執行恒宏 (しぎょう つねひろ)

1973年生まれ、千葉県出身。

東京芸術大学附属高校卒業。同大学を経てフリーの奏者として、新星日響・東フィル・シティフィル等の2ndVn客演首席奏者を務め、山形交響楽団契約首席奏者に就任。

退任後、神奈川フィル・仙台フィル・群馬交響楽団・大阪シンフォニカ・山形交響楽団・ニューフィル千葉のゲストコンサートマスターとして活動する。

また、ソリストとして山形交響楽団と協演の他、シリアスストリングカルテット・楓弦楽四重奏団のメンバーとして、室内楽の演奏会も意欲的に行う。

これまでに、鎌倉市音楽クラブ賞受賞。日仏会館オーディション合格。同館主催の若い芽のコンサートにソリストとして出演。

浅川多美子、鷺見康郎、澤和樹、小林健次の各氏に師事。



チェロ 畑野誠司（はたの せいじ）

10歳よりコントラバスを始める。千葉県立津田沼高校音楽コースに入学し、チェロに転向。東京音楽大学卒業、同大学研究科一年修了。

1988年東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団に入団。

1991年第一回出光音楽賞奨励賞受賞。チェロを堀了介、アンナ・ビルスマ各氏に師事。バロックチェロ奏者としても活動している。

千葉県少年少女オーケストラ、東京理科大学管弦楽団指導員。

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団チェロ奏者。



電子ピアノ 松浦朋子（まつうら ともこ）

愛知県立明和高等学校音楽科を経て、東京藝術大学卒業、同大学院音楽研究科修士課程修了。

東京文化会館新進音楽家デビューコンサートに出演。

日本演奏連盟推薦新人演奏会にて、名古屋フィルハーモニー交響楽団と協演。東京と名古屋にてリサイタルを開催。

第6回榛名梅の里音楽祭&日本の歌セミナーにて、優秀伴奏者賞を受賞。

歌曲伴奏や室内楽に於いても、多数の演奏会に出演。



—佐原中学校合唱部—

「明るく 楽しく 元気よく」をモットーに、1年生から3年生まで47名で活動しています。レパートリーは3年間で大学ノートが9冊になるほど抱負です。日本の歌から世界各国の合唱まで幅広く取り上げ、合唱するすばらしさを体験しています。

6月の千葉県合唱祭出演に始まり、各種コンクールへの参加、地区の音楽会出演、校内分化祭、ボランティア活動、3年生を送る会、部内ソロコンテストなどオールシーズン歌・歌・歌の毎日です。昨年はNHK全国学校音楽コンクールで千葉県代表として関東甲信越大会出場を果たしました。さらに今年3月には第1回声楽アンサンブルコンテスト全国大会に千葉県代表として福島県音楽堂で歌う機会を得ました。そして8月の千葉県合唱コンクールでは、北欧エストニアを代表するトルミスの「秋の風景」を歌い、全部門で1位に与えられる「合唱連盟理事長賞」を受賞することができました。

現在は12月26日に出場する、こども音楽コンクール東日本大会の準備をしています。

本日は、すばらしい機会を与えて頂きましたことを感謝し、会場の皆様の心に響く歌声をお届けしたいと思います。

